



新中学校概要説明会の開催。

11月に入り、各中学校において、保護者を対象に、城北・城南中学校の概要説明会が開催されました。

(11/27に新1年生対象説明会実施)

説明会では、新しいPTA組織について、PTA役員の方々から説明があり、教育委員会からは、主に改修工事等の内容や通学について説明を行いました。

また、保護者から新しい学校における詳細に

【新中学校開校について Q & A】

Q 1 :新しい学校、クラスになることで、生徒に生じるであろう不安をどのように解消するのですか？

A 1 :生徒の状況を把握している先生方を万遍なく両校へ配置するとともに、両校の連携を十分にとりながら不安、問題が生じないよう最大限配慮を行います。

Q 2 :通学方針が出されていますが、必ず方針どおりに実施するのですか？

A 2 :通学方針は、円滑な開校を行うための原則的な方針です。毎年通う生徒の地域は変わりますし、マイクロバスの発着や経路、使用する生徒など固定できないことが多々あると思います。改善を行いながら、最良な運用をします。また、学校配置となるマイクロバスや公用車の幅広い活用を行っていきます。

Q 3 :通学方針の中の自転車通学の扱いはどのようにしたら良いのでしょうか？

A 3 :現在、第一中学校では運用されていますが、許可範囲に住む生徒もあくまで通学は、『徒歩』が原則であります。自転車通学では、リスクも生じてきますので、生徒、保護者の理解、学校の許可（総合保険加入等の条件）を得ての利用となります。

Q 4 :新しい部活で生徒が馴染めない場合があると思い不安です。また、新しい部活など是可以のできるのでしょうか？

A 4 :今年度中の部活動のなかで、合同練習等の活動、交流について、顧問の先生方が中心となり、実施されます。また、両校顧問の先生方の連携を密にし、活動の中で、生徒の不安解消に努めます。

なお、新しい部活についても、開校準備会で現在検討中ではありますが、生徒の希望にそった部活動ができるよう検討します。よって現在、ある部活が、無くなる事はありません。

Q 5 :制服等について、在校生はどのようにすれば良いのですか？

A 5 :新しい制服の着用は、新一年生からとなります。在校生については、男女共通として、新校章バッチの着用と女子の新リボンの着用が校則化されます。どちらもご購入、ご負担いただくこととなりますが、ご理解をお願いします。

また、新しい体育着、室内シューズについては、新一年生の着用が校則化され、在校生については、開校後2年間、旧タイプの使用もできることとなります。

なお、部活動のユニフォーム等についても、現在、学校の要望に対し、市が補助をする方向で検討され、通学カバンについては、現行タイプとし、新たな校章ラベルを付けるため、生徒に無料配布する予定です。

Q 6 :現在の二中体育館や三中体育館利用の計画はあるのでしょうか？

A 6 :現在、管理にあたる市担当課と検討中ではありますが、両中学校との協議により、必要に応じた活用ができるよう対処します。

POSTSCRIPT (^O^)

～ 次号（最終号）の発行予定は、1月ごろ「新校歌の決定」です。 ～

新しい校章が決定しました。

方針、コンセプトから作成まで、様々なご意見やご協力をいただきました。

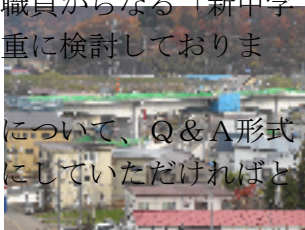
中学生には、学校の先生方が、中心となっていただき応募作成にあたっていただきました。

作品募集にあたり、背景、コメント欄を設けたのですが、今の中学校のこと、新中学校のこと、それぞれの「想い」が

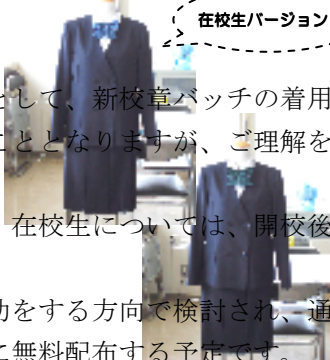
についての質問が出され、学校や市教委から、開校準備の進捗状況をお話しました。

現在、開校までに必要になる学校組織や基本的な校則等について、教職員からなる「新中学校開校準備会」にて、慎重に検討しております。

なお、心配されることについて、Q & A形式で、記載しますので参考にしていただければと思います。



在校生バージョン



書かれており、作品はもとより、関係者一同感銘を受けました。応募された皆さん本当にありがとうございました。

作成にあたってのコメントの中で、「新中学校ではもと・・・」という言葉が多く用いられていました。

“もっと” = “今まで以上に”。身にしみる言葉です。来年40歳になる私も“食欲にと”考えさせられました。 (T・O)



中学校統合に関する情報の定期便

2009.11 No. 6

飯山市中学校統合推進委員会

問合せ先 事務局
飯山市教育委員会 子ども課 学校教育係
TEL : 0269-62-3111(361・362)
E-mail: kodomo@city. iiyama. Nagano. Jp

新中学校ニュースレター

～ともに飯山らしい魅力ある中学校づくりを目指して～

来年4月の新しい中学校2校のスタートに向け、飯山市中学校統合推進委員会では、現在、平成20年3月に策定されました「中学校統合計画」に基づき、新中学校がスムーズに開校できるよう、検討・協議を行っています。

新中学校の開校にかかわる推進委員会等での検討状況等について、小中学校のご家庭を中心に、定期的なニュースとしてお知らせをしていますのでご覧ください。

今回は、第10回統合推進委員会（10/29開催）にて、検討、決定された新しい校章やその他の推進状況をお知らせします。



新中学校校章の決定！

この度、6月頃、中学校生徒から作品を募集し、中学校の美術科の先生にも参加をいただいた「校章選定委員会」にて、選出された作品やデザイン化した作品を“校名等検討部会”において、

協議を行い、過日、開かれました推進委員会で、下記のとおり、新しい校章が決定しました。

今後、新しい校旗や制服、カバンなどに取り入れられますのでよろしくお願いします。

【新中学校 校章デザイン】（校旗バージョン）



生徒の応募作品の多かった「ユキツバキ」「羽根ペン」「山」「いい山：文字」を組合わせ、デザイン化した校章。

自然豊かな「山々に囲まれている情景」の中で、清らかに力強く生きぬき、花開き希望に満ちた飯山市の象徴となる「ユキツバキ」を主として、勉学に励み、自由な未来へ羽ばたくイメージの「羽根ペン」を“中”の文字として、組合せた校章としました。

校章には、新しい中学校「城南・城北中学校」の生徒として、ふるさと飯山の自然や生活を通して、豊かな感性とたくましい心と体を育て、自らの夢に挑戦するとともに、ふるさとの未来を拓けるよう育ってほしいといった願いが込められています。

学校を区別する配色では、大空、千曲の流れの豊かさを表現し、理想・自立・希望等を表した城南中学校の「青色」を基調としたものと、山・木々・森の豊かさを表現し、若さ・生命・再生等を表した城北中学校の「緑色」を基調としたものとしました。

また、中心には、未来に向かって羽ばたき、自由を描く、羽根をイメージさせて「白色」を、“めしべ”には、知性を表した「黄色」を配色しました。

さらに、わかり易いように漢字を用いて「城南」「城北」を上記デザインが引き立つように、リボン（象徴）にて下部にあしらいました。

🍎🍎 新校歌完成はもうすぐ！！

新中学校の校歌については、前月号にて詳細をお知らせしましたが、現在、作者の皆さんによって、順調に作成され、12月中には、完成す

る予定であります。

また、吹奏楽や合唱にも活用できるよう編曲も行う予定で、新学期より、在校生には周知（練習）を行えるようにします。



【新校歌作者懇談会より】

土屋教育長より、新しい校歌を作成していただく先生方に“作成にあたってのキーワード”を説明しながら、また、作詞者でもある飯山市在住の山崎先生の校歌への「想い」等を話していただきながら、東京都近郊にお住まいの作曲者の両先生と懇談を行いました。

先生方は、平成7年からの「心のうた・ふるさとのうた」市創作事業で生まれた“あの日のまんま”“ゆきぐに”の作者でもあり、飯山市の景色や風情など懐かしい思い出を語るなかで、新しい「城南中学校」「城北中学校」の校歌について話が弾みました。

先生方からは、「流行に流されず、かつ、“かたいもの”にならないように」「生徒が

夢を持ち、飯山市から旅立っても、ふるさとに思いがもてるような（Uターンできる）歌に」「歌いやすく、メロディーを口ずさむような曲に」など、懇談のなかから、作成にあたって共通となるキーワードも話し合われました。

作者の先生方とお会いし、懇談に立ち会うなかで、作者の選定方針の一つでもありました「これから飛躍する新しい中学校校歌として、生徒達の心にうったえることができる比較的若い感性をお持ちの」先生方とお見受けし、きっと素晴らしい校歌ができるんだなと思い、楽しい気持ちでいっぱいになりました。

🍎🍎 改修工事。順調です！！

新中学校の開校に向け、城南中学校では、生徒数増に対応するべく、施設の増築を、城北中学校では、高校施設からの仕様替え工事を主に行っています。

工事は、「建築主体」「電気設備」「機械設備」「耐震補強」それぞれの専門業者にて、施工がされ、城南中は、来年の1月まで、城北

中は、2月いっぱいまでかかる予定です。

在校生や周辺の皆さんにはご不便等おかけしますが引き続きよろしくお願いします。

また、工事の他、各教室にFFストーブやLAN配線設備の設置、教職員へのPC機器の配置、理科・数学備品の整備など、学習環境の充実もされます。

【城南中学校改修等工事の状況】



【城北中学校改修等工事の状況】

